



北療だより

令和6年11月号
第64号
(発行)
広報誌編集会議

東京都立北療育医療センター

本 院 東京都北区十条台 1-2-3 TEL:03-3908-3001 FAX:03-3908-2984
<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/kitaryou/index.html>

城南分園 東京都大田区東雪谷 4-5-10 TEL:03-3727-0521 FAX:03-3726-7816
<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/jounan/index.html>

城北分園 東京都足立区南花畑 5-10-1 TEL:03-3883-5131 FAX:03-3885-9675
<https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/johoku/index.html>



北療本院

北療だよりは以下のホームページでも御覧いただけます。ぜひ御覧ください。

https://www.fukushi.metro.tokyo.lg.jp/kitaryou/kitaryou/kitaryodayori_new/index.html



令和7年度通園科 園児募集

北療育医療センター通園科は、児童発達支援センターとして、0歳から就学前までのお子様の発達支援・家族支援・地域支援を行っています。

単独通園と親子通園を実施し、お子様が安心して保育を楽しむ、「通園は楽しい!」と感じてもらうことを大事にしながら、お子様の配慮事項や医療的ケアを確認後、単独通園を段階的に実施しています。年少中長児はリハビリや診察はご家族同伴ですが、保育は単独参加により就学に向けての情緒的発達支援や社会性の育成を図ります。

通園科では季節毎の遊びや運動会・クリスマス会・遠足等、子供達の笑顔溢れる療育を行っています。楽しい遊びの経験が言葉の元になり、リハビリへの意欲につながります。ご家庭での食事や睡眠等の生活相談にも対応します。

お子様の発達支援を第一に、ご家族も安心して利用でき、「また来たい!」と思っていただけるよう、今後も明るく楽しく、お子様方もご家族もワクワク出来る通園科を目指します。

令和7年度 通園科

園 児 募 集

発達に心配のあるお子様を対象に療育を行います
 保育やリハビリテーションを通してお子様の心身の発達を支援すると共に
 集団経験により社会性を育てます

【対象】 0歳～就学前の発達に心配のある乳幼児
 勉強会・就学支援等もあります

【通園形態】親子通園 / 単独通園
 ⇒単独通園については、段階的に開始となります
 単独時間はクラス・お子様の状態により異なります

【募集時期】令和7年4月入園申込:令和6年12月20日迄
 ※途中入園も随時受け付けています

東京都立北療育医療センター通園科<児童発達支援センター>
 【問い合わせ先】医療相談室 (代)03(3908)3001

申し込み・見学希望も随時受け付けています

城南分園 収穫祭

10月25日(金)城南分園通所では「収穫祭」を行いました。

いつもの通所時間と違い、利用者の皆様はお昼ごろ通所し、夕方花火を鑑賞して帰宅するプログラムです。花火までの時間は、通所の畑で育てたサツマイモを“疑似畑”から収穫する「ここ掘れわんわんコーナー」。仮装してインスタ風映え写真を撮影する「ハロウィン仮装フォトコーナー」。本物のかぼちゃをくりぬいてオリジナルランタンを作る「ジャックオーランタンを作ろう!コーナー」をご家族と一緒に楽しみました。日没を過ぎ、いよいよ城南分園では5年ぶりの花火です。心配された雨も降らず、歓声とともにたくさんの花火が吹き上がりました。利用者様の楽しそうな表情と、ご家族の皆様から「楽しかった!!」の声をたくさんいただいて、無事に実施することができました。



職員発表会を開催しました

10月15日（火）に、職員発表会を開催しました。

職員発表会は、各部署が日頃の業務の中での自主的なサービス向上や業務改善の取り組みを発表することで、センター全体のサービスの質の向上につなげるものです。

審査の結果、

①研究発表部門

発表者：本院指導科職員

テーマ：幼稚園登園が障害児入所施設利用者の成長、発達に与える影響

②サービス向上部門

発表者：ル・サロン・ドウ・ジョーホク

テーマ：ST オープンサロンの試み

③業務改善部門

発表者：令和5年度看護科主任課題研修Bグループ

テーマ：災害参集時の持参物品見直してみた！

が、それぞれ院長賞を受賞しました。

引き続き、利用者サービスの質の向上に努めてまいります。

オータムフェスタ 今年も華々しく開催！



北療育医療センターでは、センター全体行事として、毎年10月、1か月にわたり『オータムフェスタ』を開催しております。今年も創意工夫を重ね、秋の楽しさ満載のイベントをみなさんと一緒に楽しみました。

オープニングでは、変幻自在のエンターテイナー『クラウンじっさい』が会いに来てくれました。じっさいさんからは「みなさんに会えたことで、ぼくの活動の原点にあらためてもどることができました。心が通じ合うコミュニケーションできて楽しかったああ！」とコメントいただき、みなさん、とびっきりの笑顔でハラハラどきどき、わくわくのパフォーマンスを楽しみました！(^) 『合同イベント』では、秋の清らかな気配が心を満たすひとときの24日・25日・28日、3日間にわたり様々なアトラクションを楽しみました。

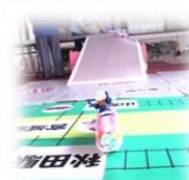


“エッフェル塔のてっぺんを取ろう”では、高さ3mを超える巨大なエッフェル塔をクライミングするアンパンマン、ドラえもん、仮面ライダーたち！(^)！ 操り手の勢いで落下寸前クライマーもちらほら見られましたが、勝負の行方に歓声の渦でした。“桃太郎電鉄遊園地巡り”では、ご自身が描いた似顔絵をマスコットに乗せて出発進行！坂を下る電車はどこに向かって走るのか？北海道に向かう電車、沖縄に向かう電車…、途中下車の方も脱線する方も？みなさん停車先に一喜一憂した旅となりました。“MEKIMEKI ピンボール”願いを込めたピンボールはいずこに？運を天に任せつつ、スペシャルな秘技も炸裂！みなさん、ご自身で発射装置の紐を引っ張りリリース！バンパーと仲良くしながら、あっちに転がり、こっちに転がり、狙ったホールに見事入ると拍手喝采〜どこも笑顔の花が満開でした(^) ICT機器を使つて的を射たマリオの仲間に変身する“it's me [?]”、なりきりキャラクターの雄姿や表情に盛大な喝采！キノコ王国を救う旅へそれぞれが城へと向かったのです。期間中は他にも、



♪ディスクオルゴール訪問♪センター名物ホールゴルフ大会♪お散歩ビンゴ♪各科展示♪正面玄関全体制作“あなただけのメダルづくり”などなど…センター中が彩り豊かに包まれました。開催期間中、多くの方にご配慮、ご協力をいただき、利用者のみなさまとともに楽しいオータムフェスタをつくりあげることができました。ありがとうございました。

来年もお楽しみに！！



北療だよりに関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

- 編集責任者 事務次長 大高 祐一
- 住所 東京都北区十条台一丁目2番3号
- 電話 03-3908-3001（代表）

北療育医療センターは、

心身に障害がある方々の、

医療と療育の総合施設です。